

北九州下関フェニックス [プロ野球独立リーグ・九州アジアリーグ]

ホームゲームの運営補助 (小倉北区 北九州市民球場)

2022年度から始まった北九州市を本拠地とするプロ野球チーム「北九州下関フェニックス」ホームゲームの運営補助ボランティアです。受付や会場準備、グッズ販売補助、終了後の清掃などの仕事を行いました。



○ 今回のボランティア活動は、私の地元である北九州の独立リーグ北九州フェニックスをサポートすることでした。私は、元々野球が好きでしたがフェニックスのことは、あまり詳しくは知りませんでした。しかし、先日のボランティア活動でスタッフさんの話や実際に選手と触れ合ったことにより、フェニックスを応援したいという気持ちが湧いてきました。自分が活動したことは、グッズ販売や球場の警備など小さなことであつたかもしれませんが、それがフェニックスのためになったと思えば、私は大きな達成感を得ることができました。なので、これからはフェニックスを応援していくとともに、フェニックスのボランティア活動に参加する機会があれば参加したいと思います。 【小倉西高校1年】

○ 私は中学生の頃、野球部に所属していましたが、運営について何も知らず、考えもせずに出会っていました。しかし、今回のボランティアを通して、裏で運営側がとても働いてくれるから試合が成り立っているのだと気づきました。次は、私が支えていきたいです。 【早稲田佐賀高校1年】

○ 私は、今回のボランティアが今までしてきたボランティアの中で一番楽しいと感じました。私が、このボランティアに申し込んだときは「フェニックスのやつだ。前、しようと思っていたけど、満員で参加できなかったし、しよう。」みたいな少し軽い気持ちだったけど、同級生や大学生の方ともたくさん話することができたり、野球の試合も見ることができたり、ファールボールを捕る係など普段はできないとても貴重な経験をしたりと、楽しかったです。4月から3年生になり、高校生活も残り1年を切ったので、ボランティアもたくさんしたいです。 【九州国際大学附属高校2年】

○ 今回初めて北九州下関フェニックス運営ボランティアに参加して、様々な経験ができたと感じました。私は市民招待の受付を務めましたが、多くの市民の方々と接し、丁寧な言葉遣いや笑顔で対応するなどこれから社会に出ていくにあたって大切なことを学びました。雨の中での片付けなど大変なこともありましたが、他の方々と協力したり、関係者の方々とお話しすることができて本当に楽しかったです。これからもボランティアに積極的に参加し、これからの学校生活やその先の将来に活かしていける学びをさらに身に付けたいと思います。ありがとうございました。 【八幡高校2年】

○ 今回のボランティア活動を通して、一緒に参加した高校生の方や大学生の方々など、今まであまり知らない方が多い中での活動をして、私は初め不安でしたが主催の方やボランティアの方もとても優しく迎えてくださり、たくさんの方と関わることができ人間関係の輪を広げることができた気がします。運営補助での横断幕の設置やファールボール集めが主な活動でしたが、決して楽なことではなく、一つ一つが大変で野球の試合運営での大切な事なのだと改めて知るきっかけにもなりました。

【麻生公務員専門学校1年】

北九州市立山田緑地

山田の森ぐらし (4~12月 小倉北区 山田緑地)



「山田の森ぐらし」とは、「森の人の暮らし」をテーマに山田緑地の自然から得られる素材を使った様々な自然体験活動を通じて、人と自然のつながりを体感し、自然の中で生きていく知恵を育む講座です。青少年ボランティアは、参加する子ども達の活動補助や活動準備などを行いました。

○ 今回の活動を通して子どもとの交流の楽しさを改めて感じました。一緒に参加した友達もみんな楽しんで活動していたので、誘って良かったなと思いました。個人的に今回がラストボランティアだったので全力で楽しみながら活動できたので良かったです。ボランティア活動で沢山の体験や素晴らしい人に出会えたので最高でした。 【中間高校3年】

○ 自然体験教室における参加者の活動補助を行い自然に触れ合う機会が減ってきている中で、子ども達とこのような活動を行えたことはいい経験になりました。 【西日本工業大学3年】

○ 今回、初めてボランティアに参加しました。これまでは、ボランティアは「人のために行うもの」や「誰かに貢献する活動」だと考えていました。しかし、実際に参加してみて自分自身も楽しみながらイベントに関わることができるのが、ボランティアの魅力だと感じました。子ども達の活動を手伝う中で、笑顔や元気をもらい自分自身も活動を自然と楽しむことができました。大変充実した一日でした。今回の経験を通じて、ボランティアはただ誰かに「貢献する」ものではなく、「一緒に楽しみ、学ぶ」ものだという考え方に変わりました。また参加したいと思います。ありがとうございました。【北九州市立大学3年】



ボランティア団体「私たちの未来環境プロジェクト」



「私たちの未来環境プロジェクト」は、環境美化や環境保全の活動を行っています。また、ニュースポーツ「モルック」や「スポーツ鬼ごっこ」などの普及や、小学生を対象とした昆虫と親しむ活動など、青少年育成のための活動にも力を入れています。



中原海岸清掃 (感想文はP25)

【藍島清掃】今回私が応募したきっかけは環境問題について活動し、貢献をしたいと思ったからです。実際に活動すると、幅広い年代の方や同世代の人ともよくコミュニケーションをとることができたので良かったです。清掃する中で、色々なごみの種類などがあってとても興味深かったです。今後はさらに環境問題を高めて行動していきたいです。 【小倉工業高校3年】



ニュースポーツ体験 (感想文はP17)

【若松市民公園清掃】久しぶりに公園清掃をしてみて、ゴミの多さに驚愕しました。清掃前でも綺麗に見えた公園でしたが、草の中にポイ捨てされたゴミがあり、少しの間でもゴミが溜まることが分かった。SDGsの観点からみてもゴミを減らすことは、その地域の環境や生態系を守ることに繋がるので、家庭ゴミも少しでも減らす努力をしたいと思った。【九州共立大学3年】

